### JCYインターシティトリムカップ(U-15)EAST2022大会要項

- 1. 趣 旨 東日本地区の各地域を代表するクラブチームが一同に会し、日本の将来を担うユース年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、東日本地区のクラブチームの普及と発展を目的とする。
- 2.名 称 JCY インターシティトリムカップ(U-15)EAST
- 3. 主 催 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟、北海道クラブユースサッカー連盟 東北クラブユースサッカー連盟、関東クラブユースサッカー連盟
- 4. 主 管 関東クラブユースサッカー連盟
- 5. 協 賛 株式会社日本トリム
- 6.後 援 公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本プロサッカーリーグ 公益財団法人群馬県サッカー協会(予定)

前橋市サッカー協会

前橋市(予定)

- 7. 期 日 2022年8月10日(水)予選リーグ①
  - 8月11日(木)予選リーグ②③
  - 8月12日(金)順位トーナメント①②
  - 8月13日(土)順位トーナメント、表彰式
- 8. 会 場 コーエイ前橋フットボールセンター・前橋総合運動公園・他
- 9. 出場チーム 東日本地区の各地域代表チーム16チーム

(北海道4チーム、東北4チーム、関東8チーム)

10. 参加資格 (公財) 日本サッカー協会に第3種登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録したチームであり、 北海道・東北・関東の各地域選手権大会

(全国選手権大会予選) の上位からのチームであること。但し、全国選手権大会出場チームは除く。

- 1) 年齢は 2007年(平成 19年) 4月2日以降の出生者を対象者とする。
- 2) チームスタッフ及び選手の登録は、スタッフ 6 名以内、選手は 15 名以上 25 名以内とする。
- 3) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
- 4) 参加チームは全期間必ず参加し、審判等大会運営に協力できるチームであること。
- 5) 原則として、参加チームは主催者が斡旋する指定の宿舎に宿泊ができるチームであること(弁当も手配いたします)。
- 11. 組合せ 予選リーグの組合せは主管者にて決定し後日連絡する。
- 12. 競技規定 1) 参加 16 チームの 4 チーム 4 グループによる予選リーグを行い、各グループ の 1 位・2 位と 3 位・4 位チームによる順位トーナメントを行う。
  - 2) 当該年度の日本サッカー協会競技規則による。
  - 3) 試合時間はすべて60分(ハーフタイム5分)とする。
  - 4) 予選リーグにて競技時間内に勝敗の決まらない場合は引き分けとする。また、順位トーナメントにおいて競技時間内に勝敗が決まらない場合は P K 戦方式により勝敗を決定する。
  - 5) リーグの順位は、次のとおりとする。
    - ①勝ち3点・引き分け1点・負け0点とし、勝ち点の多いチームを上位とする。
    - ②勝ち点が同じ場合は、得失点差の多いチームを上位とする。
    - ③得失点差が同じ場合は、総得点の多いチームを上位とする。
    - ④総得点が同じ場合は、当該チームの対戦の勝敗にて決定するが、引き分けの場合は、抽選により決定する。
  - 6) メンバー表は試合開始前60分前に提出し、選手交代は5名とする。
  - 7) 大会期間中、警告を通算2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた選手は次の1 試合に出場できない。その後の処置は運営本部にて決定する。
  - 8) ユニフォームは必ず2着(正・副)準備レグラウンドに持参する(G K も同じ)。背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。なお、申込後の番号変更は認めない。また、ショーツ番号を付けている場合はその番号も一致させること。スパッツについてはショーツと同色を使用する。ソックスを切ったもの、または足首付近を分かれているものを着用する場合は、同色であること。また、主たる色のテープ等で止めること。ただし最

終判断は主審に委ねる。

- 9) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に準ずる。
  - 10)試合に登録された選手の湯ホームが試合開始時にない場合、違う番号での試合出場は認めない。ユニホームが届くまでその選手を欠いたまま試合を行うか、交代枠1名を使用し控え選手が出場するかの選択となる。
- 11)緊急的にFPがGKとなる場合、他の競技者等と区別する色の服装であればしの競技者の番号等の表示を義務付けるものではない(未着用のGKユニホームを借りての出場も認める)
- 13. 参加費 20,000円 ※宿泊については実行委員会が斡旋する。(前橋市旅館業組合と打ち合わせ中)
- 14. 参加申込 所定の「申込書(メンバー表)」に必要事項を記入し下記へ申込むこと。

※申込締め切り: 7月31日(日)必着

※メールで提出してください

〒397-2166 群馬県前橋市野中町 447-1

JCYインターシティカップ(U-15)EAST事務局

図南サッカークラブ 宛

TEL 027-261-5333

E-mail ryusuke@tonan-sc.com

- 15. 表 彰 1) 1位・2位トーナメントの優勝・準優勝・3位を表彰する。
  - 2) 3位・4位トーナメントの優勝・準優勝を表彰する。
  - 3) 優勝チームから 1 名を日本クラブユースサッカー東西対抗戦 (U-15) メニコンカップ 2022 に選出する。
- 16. 代表者会議 行いません。
- 17. その他 1) 登録選手は必ず全員傷害保険に加入していること。
  - 2) 試合会場での負傷の処置については、当該チームで行うこと。
  - 3) 開会式は行わない。表彰式は最終日の各会場にて最終試合終了後に行う。
  - 4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため感染症対策を万全に大会を行う。
    - ・チーム内で感染者、濃厚接触者が確認された場合、大会参加を見合わせチームは棄権とする。
    - ・当日、37℃以上の者が確認された場合、大会を見合わせる。
    - ・感染拡大防止の観点から無観客とする。
    - ・その他、感染状況を鑑み大会を中止とする場合がある。
    - ・観戦については新型コロナウイルス感染症の状況で判断。

#### ■暑熱対策

GL、NSともに試合開始 30 分前に WBGT31℃以上の場合、試合を中止とする場合がある。GL では引き分け、NS は抽選でによって勝敗を分ける。尚中止とせず試合を行う場合は JFA の熱中症対策(Cooling Break)を行ったうえで実施する。

- 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
- 1)当該試合が後半 25 分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。再開は中断時からの残り時間とし、選手は中断時のメンバーによる。試合再開が不可能な場合は以下のとおりとする。
- ・GLでは 0-0 の引き分けとし両チームに勝ち点 1 を与える。
- ・GL において勝ち点が並んだ場合は不成立で得た勝ち点1は考慮しない。(マイナス1)
- ・NSでは中止時点のスコアで勝敗を決定する。尚同点の場合は抽選とする。
- ・当該試合が後半25分を経過した状況での中断の場合は原則として試合再開を検討するが再開が不可能 な場合はGL、NSともにその時点の得点で試合成立とする。尚NSで同点の場合は抽選とする。

# 第28回 北海道クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 第37回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会北海道大会

## 開催要項

## 2022年5月9日更新版(修正箇所を赤字で表示)

- クラブユースサッカー(U-15)の健全な普及・発展を目指し、連盟加盟クラブの 1 主 相互親睦を図ると共に、一層の育成強化につとめること。
- 第28回 北海道クラブユースサッカー選手権大会(U-15) 2 名 称 兼 第37回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会北海道大会
- 公益財団法人北海道サッカー協会 3 主 催
- 主 管 空知地区サッカー協会・北海道クラブユースサッカー連盟 4
- 夕張市・夕張市教育委員会 後 援 5
- 協 賛 (株)モルテン 6
- 期 2022年6月11日 • 12日 • 18日 • 19日 • 25日 • 26日 • 7月2日 • 3日 7 日
- サングリンスポーツヴィレッジ(夕張平和運動公園) 場 8 会
- 北海道クラブユースサッカー連盟加盟クラブ 9 出場チーム
- (公財)日本サッカー協会に第3種登録し、なおかつ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に 10 出場資格 2022年度加盟登録したクラブ。
  - ①出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されて
  - いないこと。 ② 出場チームは、15名以上の選手で構成され、うち11名以上は(公財)日本サッカー協会 第3種加盟登録選手であり、なお且つ2007年(H19)4月2日から2010年(H21)4月1日 までの出生者を対象とする。
  - ③ 出場チームの同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、 種別変更(移籍)せず第4種登録選手のまま出場を認める。但し、同一下部組織 第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チーム からに限定するものとする。 本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種及びそれ以上の年代の選手は 適用対象外とする。
  - ④ 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、 写真貼付により顔が認識できる物であること。 \*選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を 印刷した物を原則とする。
- 11 競技規則①ルールは2022年度(公財)日本サッカー協会競技規則による。
  - ①ルールは2022年度(公財)日本ザッカー協会親权規則による。 ②試合時間は、80分とする(ハーフタイム10分)。勝敗が決まらない場合はPK方式とする。準決勝以降は、20分の延長戦を行う。延長戦でも決まらない場合はPK方式により勝敗を決定する。 ③ 大会期間中、警告の累積が2回になった選手は、次の1試合に出場出来ない。 退場については大会規律委員会にて決定する。 ④ 出場テームは(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から写真添付により

  - 御田場が一名は(公成)「日本リッカー協会WED豆塚ノス」為「NCKOTT」がラ子東派門により 顔の確認できる登録選手一覧を印刷した物を持参する。 選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。 ⑤参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律委員会にて決定する。
- 12 競技方法①北海道カブスリーグ1部、2部はシードする。

北海道カブス1部・北海道カブス2部のシードは2022年度のカブスリーグ1部6月12日(日)第8節、2部6月12日(日)第10節の順位とする。 尚、北海道カブス1部の順位とする。

札幌大谷中学校を除いた順位とする。

- ② エントリー用紙は、試合開始70分前までに会場本部へ3部提出する。 試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、その内5名までの交代を認める。 ③ 監督・スタッフ及び選手の登録はスタッフ5名以内、選手15名以上30名以内とする。
- ④ 選手交代回数の制限について
  - ・選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
  - ・前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数には 含まれない。
- ⑤ その他
- ア) ベンチへの入場は、事前に登録された監督・スタッフ・及び選手の中から 監督・スタッフ5名以内、選手20名以内とする。
- イ) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。

- 13 懲 罰①本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規則」に則り、大会規律委員会を設ける。
  - ② 大会規律委員会の委員長は競技委員長が兼任する。委員の人選については委員長に一任する。
  - ③ 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会において決定する。 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を 停止する。
- 大会出場チームは所属地区サッカー協会を通じて、次項の手続きを期日までに 14 参加申込 完了すること。
  - ア)大会申込書【北海道サッカー協会ホームページよりダウンロード】に必要事項を 記入する。
  - イ) 出場チームは2022年5月19日(木)までに、A)に大会申込書・プライバシー ポリシー同意書、B)宛に大会申込書をメールで送付すること。 又、期日までにC)宛に親権者同意書を送付すること。
  - ウ) 大会参加料の納入

参加料23,000円(税込)を2022年5月19日(木)までに下記口座へ納入する。

- 工)参加申込先
  - A) 出場チーム所属地区協会 \*(公財)北海道サッカー協会へは地区協会経由で送られます。 B)、C)への締め切りは5月19日(木)17:00とします。
  - B) 北海道クラブユースサッカー連盟 E-mailhokkaido@hcv.ip 〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条1丁目3-24 TEL 011-827-7428 FAX 011-827-7429
  - C) (公財)北海道サッカー協会 **∓**062−0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
- 才)参加料振込先

北洋銀行 新発寒支店

口座名義 北海道クラブユースサッカー連盟

口座番号 普通 3162415

- 選手の登録は、15名以上30名以内とし、エントリー締切(5月19日(木)17:00以降の選手の 15 選手登録 追加・変更は認めない。
- 16 組合抽選 2022年5月20日(金)に行う。
- 下記の要件は主管である北海道クラブユースサッカー連盟が決定することが出来る。 17 ユニフォーム
  - ① ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に副として正と異なる色のユニフォームを参加申込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK共)。
  - ②背番号は大会エントリー時の番号を、正副ともに一致させること。 シャツの前面と背面には、選手固有の番号が明確に表示されていなければいけない。 又、ショーツに番号を付けている場合は、その番号も一致させること

  - ③ 審判(黒色)と同じ又は類似したシャツを試合において着用することは出来ない。 ④ ユニフォームの色・背番号のエントリー後の変更は認めない。 ⑤ その他については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程によるが、以下の内容については 従来のユニフォーム規定を緩和する。
    - ・ソックスにテープ又はその他の材質の物を貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと 同色でなくても良い。
    - ・アンダーシャツ、アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色の物を 着用すること。
    - ・ユニフォームのモデルチェンジ等で、ラインやメーカーロゴの有無またはその大きさや位置、襟の 形状等における微細な相違が認められるユニフォームを着用する選手が混在する場合は、その 相違が全て解る写真データを、エントリー時に北海道クラブユースサッカー連盟宛に送信すること。 監督会議において、出場チームがその情報を共有することで、その混在を認めるが、新旧ユニ フォームが完全に同色であること。
  - ⑥ ユニフォームに表示する広告は、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則する。
- 出場チームは公認審判員1名(3級以上)を必ず帯同させること。 18 帯同審判 帯同出来ない場合は参加を認めない。 尚、スタッフの審判兼務を可能とするが、その場合審判業務を最優先すること。
- 19 表 彰 優勝及び準優勝は、賞状を与え表彰する。
- 20 監督会議 2022年6月11日・12日・18日・19日・25日(出場初日の会議に出席すること) サングリンスポーツヴィレッジ本部にて70分前のマッチミーティング時に行う。

- 21 負傷及び 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の事故の責任 準備は各地チームの責任において行う。
- 22 開閉会式 開会式 2022年6月11日(土) 閉会式 2022年7月3日(日)
- 23 そ の 他 ① 優勝チームと準優勝チームは、第37回日本クラブユースサッカー選手権大会(U-15) への出場を義務づける。
  - ② 以下の4チームはインターシティーカップEASTの出場を義務づける。 I 準決勝敗退2チーム
    - Ⅱ準々決勝敗退4チームの内2チーム(代表決定戦)
  - ③ 各試合の競技開始時間の70分前に各会場の大会本部において、メンバー用紙の提出両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の確認(マッチミーティング)を行う。
  - ③参加チームは、必ず全員がスポーツ傷害保険に加入していること
  - ④ 参加チームは、運営委員を1名 (審判資格4級以上を有するもの)を選出し各試合会場の 業務に当たるものとする。(その際運営委員は必ず審判服を持参する)
  - ⑤ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、当運営委員会において協議のうえ 対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。 ただし、試合開始後、荒天またはその他の理由により、試合が中止または中断した場合は、 以下の通りとする。
    - ア)定刻に試合が開始できない、または、試合が中断した場合は、15分間を限度に待機し、 試合開始・再開または中止を、主審と運営責任者が協議の上決定する。
    - イ)試合開始できなかった場合、また前半を終了することが出来なかった場合、当該試合は 不成立とし後日の再試合とする。前半途中で中断し再開できなかった場合、その時点での 得点は全て無効となる。
    - ウ)前半途中で中断し試合を再開できなかった場合、中断前に警告・退場・退席処分等があった場合はその全てを有効とする。
    - エ)前半が終了した後の中断後、試合を再開できない場合は、試合成立とする。
  - ⑥ 参加申し込み用紙等に記載されている個人情報は、大会運営のためにのみ使用し、第三者に提供しない。また、個人情報は厳重に管理し、大会終了後、責任を持って破棄する。
  - ⑦ 指導者が選手を引率する際の遵守事項
    - ア)選手個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。
    - イ)選手の権利及び安全を最優先に扱うこと。
    - ウ)身体に対する暴力行為を行わないこと。
    - エ)不適切な言葉を使用しないこと。
    - オ)身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。
- 24 新型コロナ ① 本大会実施にあたっては、(公財) 北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症ウイルス 対応ガイドライン」最新版を遵守し、関係者はチェックシートをチームの責任において管理する。 感染症対策 ガイドラインにおいて、チェックシートが不要となった際は、その通りとする。
  - ② 監督は大会期間を通じて感染症対策担当者を務める。また感染対策責任者は競技委員長が務める。 選手・チーム役員・審判員・大会運営関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、 感染対策責任者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前において、これらの担当者や 責任者の擁立が不要となった際には、その通りとする。

